

令和6年度 東小学校の教育ビジョン



教育目標

心身共に健康で、創造力、実践力に富み、自主的精神に満ち、国際社会に貢献できる個性豊かな日本人を育成する。

学校経営の理念

共に学ぶ楽しさ、共に伸びる喜びを味わえる学校
～笑顔が輝き、笑顔につながる東小～

「一人を大切に」「多様性と人権尊重」を基盤とし、学校・家庭・地域が一体となって目指す。

目指す子ども像

共に
笑顔に！

【R5本校の現状等】 うつのみや学校マネジメント評価の結果から

- 視点1 なかよく
 - ・あいさつやマナー等については、身に付いている児童が多い。
 - ・自分のよさ(児 82.9)に、より多面的に理解できるよう支援する必要がある。
 - ・いじめ防止(児 98.2 教 94.1 保 86.3)に、継続して取り組む。
- 視点2 かしこく
 - ・主体的な学習(児 90.9)や分かる授業づくり(教 94.1)に、ICT等を活用(児 88.4)しながらより推進する。家庭学習(児 82.9)は、家庭や地域と連携し定着を図っていく。
- 視点3 たくましく
 - ・健康や安全への意識(児 87.2 教 88.2)、運動(児 86.6)など、より一層推進する。
- 視点4 がんばる (教科横断的な資質・能力の視点からの見直し)
 - ・達成感を味わえる活動の工夫やSDGs(教 64.7)、探求的な学習の充実に一層努める。
- 視点5 家庭・地域との連携・協働
 - ・小中一貫・地域学校園(教 88.2 地 80.0)の情報発信の充実に努める。
- 視点6 持続可能な運営体制と教育環境づくり
 - ・勤務時間管理と業務効率化(教 70.6)、チーム体制(教 88.2)の一層の推進を図る。

【目指す学校像】

- 1 安全・安心な環境で、活気にあふれ笑顔が輝く学校
- 2 学ぶ楽しさ安心を大切に、子供と教師が共に育つ学校
- 3 地域と共に歩み、笑顔につながる学校

【目指す教師像】

- 1 WB を図りながら使命感と教育愛にあふれた指導力のある教師
- 2 子供に寄り添い、共に学び共に伸びる教師
- 3 子供・保護者・地域から信頼され、チームとして協働する教師

豊かな心をもち思いやりのある子
なかよく

自ら考え進んで学ぶ子
かしこく

素直で明るく健康な子
たくましく

気力をひめ精いっぱいがんばる子
がんばる

学校づくりの視点① 自他のよさを認め生かし合う指導の充実

- ①基本的な生活習慣の育成
 - ・「ひがしの子の一日」の重点化(あいさつ等)
 - ・児童会や学年での生活目標の設定等
 - ・家庭や地域、地域学校園との連携
- ②自他のよさを認め生かし合う集団づくり
 - ・ほめほめタイム、さわやかカード、さわやか東賞の実施
 - ・Q-U、エンカウンター等を活用した集団づくり
 - ・考え議論する道徳教育の充実
 - ・キッズ班による異学年交流の充実
- ③いじめ・不登校等の未然防止と組織的対応
 - ・職員間の情報共有と支援体制の機能強化
 - ・児童主体のいじめゼロ集会等の実施
 - ・ICT等を活用した支援の充実
- ④情報モラル・デジタルシティズンシップ教育の推進
 - ・実例等を踏まえた指導の充実(判断力や責任感等)
 - ・ノーゲーム・親子学習デーの推進

【マネジメントによる評価】

- ・時と場に応じた挨拶【B1】
- ・きまりやマナー【B2】
- ・明るく活気【A13】
- ・思いやりの心【A2】
- ・自分のよさ・協力【A5】
- ・いじめ・不登校【A11】【A12】



学校づくりの視点② 自ら考え共に学び合う指導の充実

- ①主体的、対話的で深い学びの実現に向けた授業改善
 - ・宇都宮モデルにおける指導の充実
 - ・ICTの効果的な活用促進
 - ・国語科を中心とした言語活動の充実
- ②個別最適な学びと協働的な学びの一体的な推進
 - ・各種学力調査の結果分析と個々への支援
 - ・教師のコーディネート力の育成
 - ・A I型ドリルやT・T、特別支援教育の視点を活用した支援
- ③読書の量と質を高める活動の充実
 - ・朝の読書・読み聞かせ活動の充実
 - ・学校図書館司書と連携した授業づくり
 - ・チャレンジ読書・多読の推奨
- ④家庭学習の習慣化
 - ・具体的な内容や方法の提示
 - ・家庭と連携したノーゲーム・親子学習デーの取組
 - ・家庭学習強化旬間、学習のまとめ強化週間の実施

【マネジメントによる評価】

- ・主体的な学習【A1】
- ・デジタル等の活用【A8】
- ・特別支援教育の視点【A10】
- ・分かる授業【A14】
- ・デジタルでの授業準備【A20】
- ・読書活動【A8】
- ・家庭学習【B4】



学校づくりの視点③ 心身のたくましさを育む指導の充実

- ①自ら体力を高めようとする態度や能力の育成
 - ・「東校サーキット」運動の継続による基礎体力の向上
 - ・学級や児童会等による運動に親しむ機会の提供
 - ・各種検定、うつのみや元気っ子チャレンジの推進
- ②健康教育の推進
 - ・早寝・早起き・朝ごはんの推進
 - ・家庭と連携した健康相談や保健指導
 - ・関係機関と連携した健康教育の充実
- ③食育指導の充実
 - ・個に応じた給食指導の充実(食事マナー等)
 - ・家庭や地域学校園と連携した指導の充実(おにぎりの日、統一献立等)
 - ・学校栄養士等と連携した取組の充実
- ④危険予測・回避能力の育成
 - ・歩行や自転車等の交通安全の徹底
 - ・実践的な訓練を通じた判断力や実践力の向上
 - ・家庭・地域と連携した防災教育の充実、危機管理体制の強化

【マネジメントによる評価】

- ・健康・安全な生活【A4】
- ・進んで運動【B3】



学校づくりの視点④ 未来に向け生き抜く力を育む指導の充実

- ①目標に向かって粘り強く努力する機会の充実
 - ・達成感を味わえる学年・児童会・学校行事の工夫(運動会、各種検定、長縄大会等)
 - ・「宮っ子『夢』教室」等によるキャリア教育の充実とキャリアパスポートの蓄積
- ②全校で取り組む百人一首の充実
 - ・学校独自のカリキュラム作成
 - ・地域の歴史や文化を踏まえた活動の充実
 - ・校内百人一首大会、ファミリー百人一首の実施
- ③教科横断的な資質・能力の育成
 - ・外国語教育や国際理解教育の充実
 - ・総合的な学習の時間等における探求的な学習の充実
 - ・宇都宮学やSDGsへの取組



【マネジメントによる評価】

- ・粘り強さ【A3】
- ・外国語学習【A6】
- ・宇都宮のよさ【A7】
- ・SDGsへの理解【A9】

学校づくりの視点⑤

家庭・地域とともに子供を育む教育活動の推進

- ①家庭・地域との連携・協働の推進
 - ・PTA・地域協議会、地域の諸団体との連携
 - ・積極的な情報発信・情報共有(学校HP等)
- ②学校や地域への誇りや愛着等を育む活動の推進
 - ・地域の特色を生かした教育活動の充実
 - ・学校支援ボランティアの活用
- ③陽北地域学校園における小中一貫教育の充実
 - ・小中あいさつ運動、家庭学習強化旬間 乗り入れ授業等の充実



【マネジメントによる評価】

- ・家庭・地域との連携【A18】
- ・地域学校園の取組【A17】

学校づくりの視点⑥

持続可能な運営体制と教育環境づくりの推進

- ①勤務時間の管理と業務の適正化・効率化
 - ・リフレッシュデーやノー残業デーの実施
 - ・「チーム」としての連携・協働
- ②安全で清潔、整理された教育環境の整備
 - ・PTAやボランティアと連携した環境整備
 - ・定期的な安全点検と学校業務員等と連携した適切な対応
- ③教育予算の効果的な活用
 - ・学校事務と連携した効果的な予算活用



【マネジメントによる評価】

- ・チーム体制【A15】
- ・時間管理・業務の効率化【A16】
- ・教育環境【A19】